第18回 ウェブデザイン技能競技会

競技課題概要

若年者部門

◇競技上の留意事項◇

- 1. 競技会場では、競技委員または競技監督者および係員の指示に従うこと。
- 2. 競技用PCのOSはMicrosoft Windows10以降である。OSやアプリケーションソフトの操作方法等について競技委員または競技監督者は質問への回答、補助など一切応じない。
- 3. 本競技では、Google Chrome最新安定版を指定ウェブブラウザとする。
 - 競技用PCにインストールされている本競技指定ソフトウェアは、OSに標準で備えられているワードパッド、メモ帳およびTera Pad、サクラエディタ、Sublime Text、Visual Studio Code、オーサリングツールとしてAdobe Dreamweaver、競技者は指定されたソフトウェア以外を利用して作業を行うことはできない。指定されたソフトウェア以外を使用して作業を行った場合は失格とする。
- 4. 競技中は、用具の貸し借り、競技用PCおよびデータ交換、事前に作成した独自のテンプレートや素材の利用、競技用PCからインターネットへのアクセス、他の競技者への妨害行為等を禁止する。競技中に不正があった場合や競技監督者に不正を指摘された場合、競技者は作業を中止して退場すること。
- 5. 競技中は、机上には筆記用具のみ置くことができる。スマートフォンなどの通信機器は競技中、必ず電源を切っておくこと。 スマートフォンなどを時計の代わりに利用することはできない。
- 6. 計時は、競技監督者が指示した計時機器等を利用すること。競技の際には「30分経過」「競技終了10分前」「1分前」に競技 監督者からアナウンスを行う。開始より30分を超え、制限時間内に競技を終了した場合、競技監督者に競技終了の意思表示を 行い、競技会場より退出することができる。ただし、再入場は認めない。退室は競技監督者の指示に従うこと。
- 7. 競技中のトイレは、必ず競技監督者に申し出ること。所要時間については競技時間に含まれる。また、座席を離れる場合、アプリケーション等の操作画面、ブラウザ画面などが表示されないよう留意すること。
- 8. 競技用PCのトラブル等により作成中のデータが失われる場合もあるため、各自データ保存やバックアップに留意して作業を行うこと。競技中、競技用PCがフリーズするなど、機器にトラブルが発生し作業が中断した場合は、作業再開までの時間を競技監督者が記録し、規定競技時間終了後も競技者は記録された時間を継続して作業を行うことができる。
- 9. 制作した課題の著作権は競技主催者である、特定非営利活動法人インターネットスキル認定普及協会に帰属する。
- 10. その他、いかなる場合にも競技委員または競技監督者の指示に従い競技すること。

◇競技にあたっての注意◇

- 1. 「競技設備点検表」記入にあたり次の指示に従うこと。指示に従わない場合、採点されないことがあるので注意すること。
 - a. 番号欄には、必ず記載されている競技番号を記入すること。
 - b. 氏名欄には、必ず選手本人が氏名を記入すること。
- 2. 競技時間終了時に、「競技設備点検表」を回収する。競技課題は持ち帰らず必ず競技監督者に返却すること。
- 3. 作業を実施するにあたり、ソースなどをウェブブラウザで正しく表示されるように修正することが必要な場合がある。
- 4. 選手はTask1から6までの課題を90分間で作業し完了させること。
- 5. 作業で利用する素材は、デスクトップの「data」フォルダにて配布している。また、選手はデスクトップ(もしくは競技監督者に指示された場所)の「wdsc」フォルダに、課題に従いフォルダ、ソースファイルなどを配置し提出すること(フォルダが作成されていない場合は選手が作成すること)。
- 6. 作成するファイル名には、全角文字は使用せず、半角英数字のみとし、スペースなどをいれずに作成すること。またファイル のデータ形式、拡張子等にも留意すること。データは各設問で作成を指示されたフォルダに保存すること
- 7. 本競技では、ハイパテキストマーク付け言語 (HTML) については JIS X 4156:2000
 - (ISO/IEC15445:2000) およびW3C (ワールドワイドウェブコンソーシアム) HTML4.01以降を対象とし、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語 (XHTML) は W3C XHTML 1.0 以降を対象とする。段階スタイルシート (CSS) については JIS X4168:2004およびW3C CSS 2.1以降を対象とする。HTMLについては、HTML Review Draft Published 29 January 2020、CSS3以降の各モジュールは2023年4月1日の時点でW3Cにおいて勧告されているものを推奨する。尚、素材に予め文書型宣言が記述してある場合は、それに従うこと。また、作成するHTMLファイルの文字コードはUTF-8にすること。

Task1から6について、各作業の文章に従い90分間で作業を行いなさい。

作業で利用する素材は、デスクトップ上の「data」フォルダのものを使用すること。

各設間の指示に従い、デスクトップ上の「wdsc」フォルダにフォルダ、ソースファイルなどを配置し提出すること。 wdscフォルダが作成されていない場合は競技者が作成すること。

課題提出データは、サーバにアップロードする場合と同様に必要なソースファイルを配置し、またフォルダ構造にも 留意して、必ずウェブブラウザで正しく表示できるようパスを指定すること。

Task1:レイアウト制作

仕様に従いHTMLおよびCSSファイルを作成すること。

Task2:アニメーション

「Task1」で作成したデータファイルに、CSSやJSを利用したアニメーションを追加すること。

Task3:レスポンシブウェブデザイン

「Task2」で作成したファイルをレスポンシブ対応させること。

Task4:ハンバーガーメニュー

仕様に従い動作するよう、修正を行うこと。

Task5:テーブルデザイン

レスポンシブ対応によってレイアウトが変化するテーブルを作成しなさい。

Task6:フォーム作成

スマートフォン向けにデザインされたフォームを作成しなさい。

◇免責事項◇

本競技会において記載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の商標又は登録商標である。

競技上の留意事項、設問内等では® TMマークを明記しない。